



三菱電機ETC2.0車載器

本製品は発話型(ナビレスタイル)のETC2.0車載器です。  
カーナビゲーションシステムを必要とせず、本製品単独で動作します。

形名

EP-Eシリーズ(発話型(ナビレスタイル))

取付要領書

ETC2.0ロゴは一般財団法人ITSサービス高度化機構(ITS-TEA)の登録商標です。

三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号(東京ビル)

## お客様へお願い

- 本製品の取付け・配線は専門の技術が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。
- 本製品は、四輪車専用です。二輪車、三輪車には取付けないでください。
- ETC2.0車載器を使用するには、ETC2.0サービスを利用する車両の情報をETC2.0車載器に登録する「セットアップ」の作業が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店、またはセットアップ登録店にご相談ください。
- 本書は、取付店にお渡しいただき、取付け完了後は大切に保管願います。
- 取付する車両によっては、本製品が取付けられない場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 取付け上の注意

**必ずお守りください。**  
本製品の取付け・配線において、表記と異なった方法による取付けや、表記を無視した取付けによって生じる危害や損害程度を以下の表示で説明します。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

次の図記号で区分し、お守りいただきたい内容の種類を説明しています。



絶対に行わない「禁止」の内容です。



必ず実行していただく「強制」の内容です。

## 安全上の注意

## △警告

この取付要領書の指示に従い配線する!

●この取付要領書の指示に従い配線してください。正しい方法で正しく配線しないと、事故や火災の原因になります。

電源電圧を確認して不安定な電源に接続しない!

●アースの極性をお確かめの上、お取付けください。極性を間違えると電源の接続不良や発火の原因になります。

●指定の電源電圧を超えるような不安定な電源に接続すると故障や誤動作の原因になります。

フロントガラスが熱線反射ガラスの車両には取付けない!

●熱線反射ガラスを採用している車両に取付けて使用すると、料金所などの路側アンテナとの無線通信、GPS衛星からの信号受信が正常に行われないことがあります。

運転操作を妨げる場所には取付けない

●前方の視界を妨げる場所、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダル付近などの運転操作を妨げる場所、および急停車などの場合に同乗者に危険を及ぼす場所には取付けないでください。交通事故やけがの原因になります。

指定以外のヒューズを使用しない

●指定より大きな容量のヒューズを使用すると、火災の原因になります。

ケーブルをはさみ込まない

●車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にケーブルをはさみ込まないように注意してください。断線やショートにより、事故、火災、感電などの原因になります。

バッテリーを接続したまま配線しない

- 配線中は、バッテリーのマイナス端子を外してください。マイナス端子を外さずに作業するとショート事故による感電やけがの原因になります。

ケーブル類はまとめておく

- ケーブル類は運転操作の妨げとなるよう、まとめておくなどしてください。ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

すべての電装品の動作確認をする

- 取付けと配線が終わったら、ブレーキ、ライト、ホーン、ワインカー、ワイパー、およびETC2.0車載器などすべての電装品が正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると事故、火災、感電などの原因になります。

たこ足配線をしない

- 電源ケーブルの被覆を破って、他の機器の電源を取ることは絶対にやめてください。ケーブルの電流容量をオーバーし、火災や感電の原因になります。

指定以外のヒューズを使用しない

●指定より大きな容量のヒューズを使用すると、火災の原因になります。

ケーブルをはさみ込まない

- 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にケーブルをはさみ込まないように注意してください。断線やショートにより、事故、火災、感電などの原因になります。

## 取付け前の注意

- 取付ける前に、以下の点に注意して準備してください。
- 作業に必要な以下の工具類を準備してください。
    - ・ブラシドライバー
    - ・リムーバー
    - ・ベンチ
    - ・絶縁テープ
    - ・カッターナイフ
    - ・電圧計
    - ・脱脂剤(イソプロピルアルコールなど)
    - ・ウエス(不織布類)
    - ・ドライヤー
    - ・メジャー
    - ・傾斜計
  - 水平な場所で作業してください。
  - 両面テープを使用して部品を取付けるときは、以下の点に注意して作業してください。
    - ・脱脂剤を使用して取付面(車体側)を脱脂する。
    - ・取付面(車体側)が完全に乾いた状態にする。
    - ・取付面(車体側)と両面テープ側)を温める。
    - ・両面テープの粘着面に手で触れない。
    - ・二度貼りしない。
  - 車のイグニッションキーは必ず「OFF」にしてください。
  - バッテリーのマイナス端子を外してください。
  - エアバッゲンシステムの動作やメーター周辺など運転操作に支障がない取付位置を確認してください。
  - 車載器本体付属ベル(ETC2.0車載器本体裏面)の車載器管理番号(19桁)と梱包箱または同梱の型番シールに記載されている車載器管理番号(19桁)を照合してください。
  - セットアップ申込書に記載されているナンバープレートの番号と、ETC2.0車載器を取付けるお客様の車両番号(ナンバープレート)を照合してください。
  - 1台の車両に取付けられる車載器(ETC2.0車載器、ETC車載器、DSRC車載器)は、1台だけです。複数台、同時に取付けないでください。

## アンテナ取付け時の注意

## ■ フロントガラス内側に取付ける場合

- アンテナをフロントガラス内側に取付ける場合、路側アンテナ、GPS衛星からの電波を受信できるように、必ず以下のよう取り付けてください。
- アンテナの取付位置は、水平方向を基準にして垂直上向き方向へ $0^{\circ}$ ~ $80^{\circ}$ の範囲内に金属遮蔽物がない位置に取付けてください。
  - アンテナの取付位置は、車両中心から±30cm以内(アンテナ取付推奨範囲)になるように取付けてください。(下図参照)
  - アンテナの取付位置は、水平方向を基準にして垂直上向き方向へ $0^{\circ}$ ~ $80^{\circ}$ の範囲内に金属遮蔽物がない位置に取付けてください。
  - アンテナの取付角度は、下図の範囲内になるように取付けてください。

1. アンテナの取付位置の高さが地上から2.0mを超えていて。

2. アンテナ取付面のフロントガラス角度が水平面から $55^{\circ}$ を超えていている。

3. エアバッグが以下のいずれかの場所に装着されている。

・Aピラー内

・サンバイザーの裏側

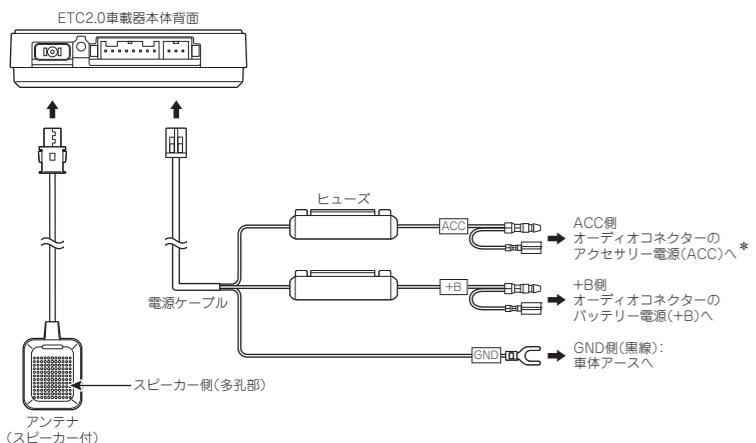
・フロントガラス内側上部の隙間内(フロントガラスとヘッドライニングトリム間)

※特に金属遮蔽物

番号	部品	数量	
		EP-E216SB1	EP-E216SBG1
1	ETC2.0車載器本体	1	
2	プラケット	1	
3	両面テープ [A側：プラケット取付け用 B側：ETC2.0車載器本体取付け用]	1	
4	タッピングネジ	4	
5	クランパー	3	
6	アンテナ (両面テープ付)	1	
7	取扱説明書(保証書添付)	1	
8	取付要領書	1	
9	型番シール*	1	
10	適合線径22~16AWG (約0.3~1.3mm <sup>2</sup> )	ワンタッチコネクター	2
11	電源ケーブル	1	
12	線材固定テープ	1	
13	アンテナ取付プラケット (EP-OSD4)	-	1

\* 保証書(取扱説明書添付)に貼ってください。

## 接続のしかた

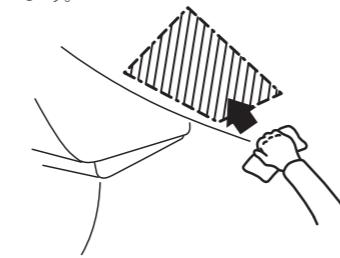


\* ACCの電源ケーブルは、サージが発生するような電源(イグニッション電源など)へ接続しないでください。  
サージが発生しにくい安定した電源(オーディオ電源)へ接続してください。

## 取付けかた

## 本体

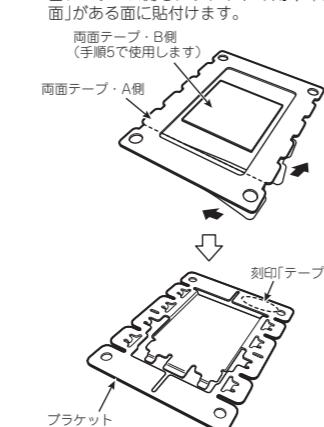
- 1 脱脂剤を使用して取付面(車体側)を脱脂します。



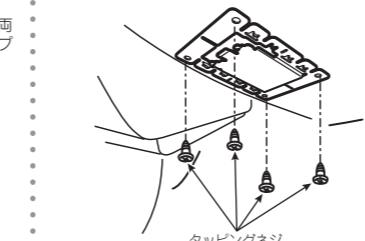
- 3 プラケットに貼付けた両面テープ・A側の剥離紙をはがします。  
ダッシュボードなどの取付面にプラケットを取付けます。



- お願い  
脱脂後、取付面(車体側)は完全に乾いた状態にしてください。
- 2 両面テープ・A側の剥離紙をはがします。両面テープ・B側(手順で使用します)がある面に貼付けます。

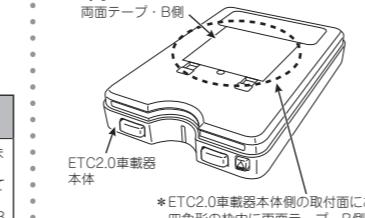


- 4 タッピングネジ: 4本でプラケットを取付面に固定します。

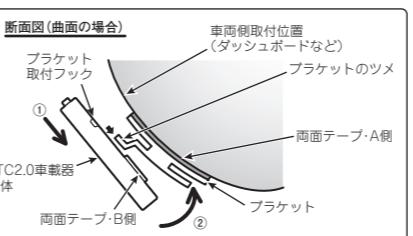
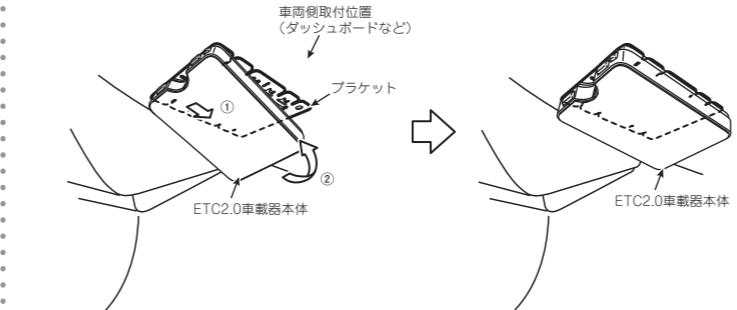


- お知らせ  
タッピングネジで固定する場合、取付面(ダッシュボードなど)に穴があきます。

- 5 両面テープ・B側の剥離紙をはがして、ETC2.0車載器本体の指定箇所\*に貼付けます。

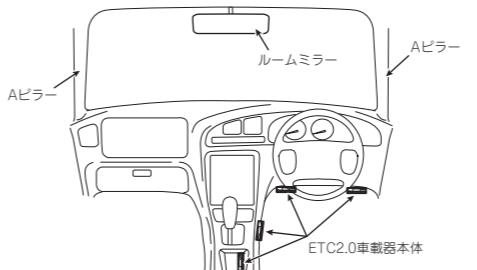


- 6 ETC2.0車載器本体に貼付けた両面テープ・B側の剥離紙をはがします。  
プラケットのツメにETC2.0車載器本体側のプラケット取付フックを差し込みます。(①) ETC2.0車載器本体の後部(両面テープ・B側)をプラケット側へ押し当て、固定します。(②) ETC2.0車載器本体



- △注意  
・ プラケットのツメ側がETC2.0車載器本体の操作面側になることを確認してください。  
・ ETC2.0車載器本体をプラケットに取付ける際に、ETC2.0車載器本体の中央部を強く押さえないでください。  
故障の原因になります。

## [取付位置例]

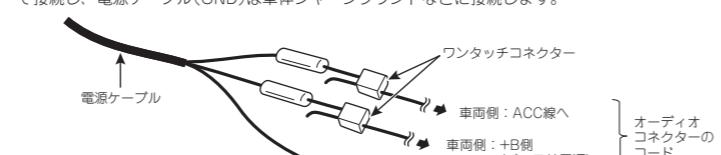
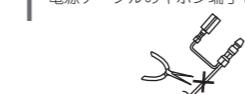


## 電源接続

電源接続には2通りの接続方法があります。  
接続は、どちらか1つを選択して作業してください。

■ワンタッチコネクターを使用する場合 [適合線径: 22~16AWG(約0.3~1.3mm<sup>2</sup>)]

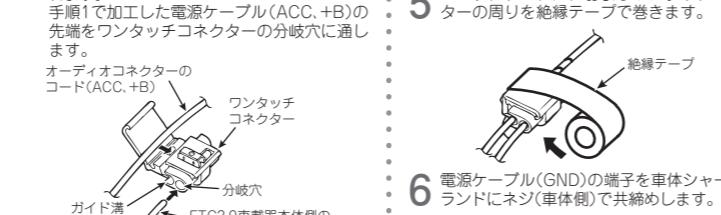
電源ケーブル(ACC, +B)はオーディオコネクターなどのコード(ACC, +B)へワンタッチコネクターで接続し、電源ケーブル(GND)は車体シャーシグランドなどに接続します。

●電源ケーブル(ACC, +B, GND)の接続方法  
1 電源ケーブルのギボシ端子を切ります。

- 4 接続不良がないことを確認して、完全にカバーをかぶせます。



- 2 分岐するオーディオコネクターのコード(ACC, +B)をワンタッチコネクターのガイド溝に入れます。  
手順1で加工した電源ケーブル(ACC, +B)の先端をワンタッチコネクターの分岐穴に通します。



- 3 コード、ケーブルがワンタッチコネクターから抜けないようにベンチなどでエレメントを押し込みます。



- 5 コード、ケーブル、およびワンタッチコネクターの周りを絶縁テープで巻きます。

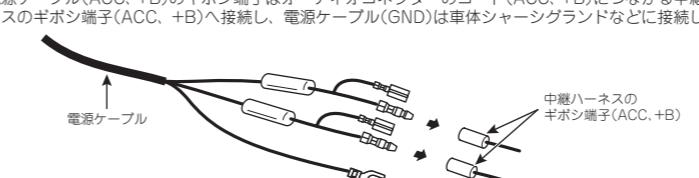
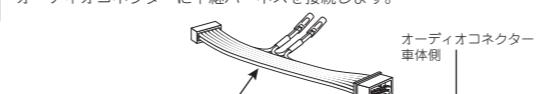


- 6 電源ケーブル(GND)の端子を車体シャーシグランドにネジ(車体側)で共締めします。



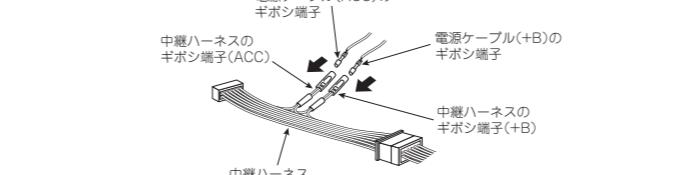
## ■中継ハーネス(ギボシ端子付)を使用する場合

中継ハーネス(ギボシ端子付)を準備してください。  
電源ケーブル(ACC, +B)のギボシ端子はオーディオコネクターのコード(ACC, +B)につながる中継ハーネスのギボシ端子(ACC, +B)へ接続し、電源ケーブル(GND)は車体シャーシグランドなどに接続します。

●電源ケーブル(ACC, +B, GND)の接続方法  
1 オーディオコネクターに中継ハーネスを接続します。

- \* 市販の中継ハーネスを使用する場合、中継ハーネス付属の取扱説明書をご覧ください。

- 2 電源ケーブル(ACC, +B)のギボシ端子を中継ハーネスのギボシ端子(ACC, +B)に接付けます。



- 3 電源ケーブル(GND)の端子を車体シャーシグランドにネジ(車体側)で共締めします。

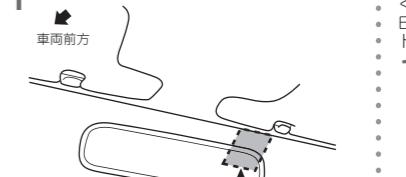


## アンテナ

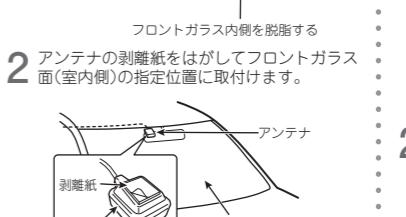
※アンテナを取付ける前に「アンテナ取付け時の注意」を参照して、アンテナの取付位置を確認してください。

## ■フロントガラス内側に取付ける場合

- 1 脱脂剤を使用して取付面(車体側)を脱脂します。



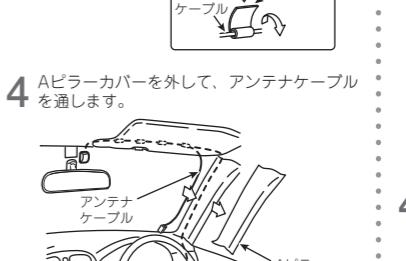
- 2 アンテナの剥離紙をはがしてフロントガラス面(室内側)の指定位置に取付けます。



- 3 線材固定テープを適宜に切り、等間隔にアンテナケーブルに巻きつけます。アンテナケーブルをフロントガラスと天井の内張りの隙間に押し込みます。



- 4 Aピラーカバーを外して、アンテナケーブルを通します。



\*2 アンテナとアンテナ取付プラケットとの間に隙間がないことを確認してください。

- 4 アンテナ取付プラケット(EP-OSD4)のスタンド裏側にある剥離紙をはがします。



\*2 アンテナとアンテナ取付プラケットとの間に隙間がないことを確認してください。

- 5 ダッシュボード上の指定位置にアンテナ(アンテナ取付プラケット)を取り付けます。

## [アンテナ取付例]



## ケーブル接続と配線

- 1 すべてのケーブルをETC2.0車載器本体に接続します。



\* アンテナケーブルが余った場合、直径10cm程度の輪にして車体ハーネスに固定します。

- 2 余ったケーブル類は、車体ハーネスに束ねます。



\* アンテナケーブルが余った場合、右上図のように円く束ねてください。

\* アンテナケーブルを配線するときは、折り曲げ半径が15mm以上になるように配線してください。

\* ETC2.0車載器本体への電源ケーブル端子接続は、間違なく行ってください。誤接続するとETC2.0車載器本体の発火や破壊の原因になります。

お願い  
・ ケーブル類の接続端子に無理な力が加わらないように、ケーブル類を配線してください。  
・ アンテナケーブルが余った場合、切ったり折りたれてしまい、右上図のように円く束ねてください。  
・ ケーブル類の断面がつぶれないように配線してください。  
・ ETC2.0車載器本体への電源ケーブル端子接続は、間違なく行ってください。誤接続するとETC2.0車載器本体の発火や破壊の原因になります。